

平成 27 年 10 月 30 日

【照会先】

職業能力開発局キャリア形成支援課

課長 伊藤 正史

キャリアコンサルティング専門官 亀田 敦志

(代表電話)03(5253)1111(内線 5908)

(直通電話)03(3502)8931

中央職業能力開発協会

キャリア形成促進室長 福島 政次

キャリア形成基盤支援課長 塚田 多恵子

(直通電話)03(6758)2816、03(6758)2892

報道関係者 各位

「キャリア支援企業表彰 2015～人を育て・人が育つ企業表彰～」の 表彰企業を決定しました

～11 月 30 日に表彰式と、表彰企業の取組などを紹介するシンポジウムを同時開催～

厚生労働省はこのほど、従業員の主体的なキャリア形成を積極的に支援している 9 社を、「キャリア支援企業表彰 2015 ～人を育て・人が育つ企業表彰～」の厚生労働大臣表彰の受賞企業に決定しましたので、お知らせします。

職業生涯の長期化、産業構造の変化などを背景に、働く人が自らの能力を高め、希望するキャリア（職業経歴・働き方）を形成していくことがますます重要となっています。こうした背景を受けて、厚生労働省では平成 24 年度から、従業員のキャリア形成を積極的に支援して他の模範となる企業を讃え、その取組を広く周知・普及させることを目的として表彰制度を設け、人材育成の推進を目指す職業能力開発促進月間*の 11 月に表彰式などを実施しています。

第 4 回となる今年度は、全国 70 の企業などから応募があり、有識者などによる審査委員会での審査の結果、以下の企業を選定しました。

【厚生労働大臣表彰受賞企業】（9 社）

朝倉染布株式会社（群馬県桐生市、製造業、従業員数 98 人）

東京海上日動火災保険株式会社（東京都千代田区、損害保険業、従業員数 18,421 人）

株式会社日本レーザー（東京都新宿区、輸入商社、従業員数 56 人）

株式会社三越伊勢丹（東京都新宿区、百貨店業、従業員数 12,277 人）

株式会社三菱東京 UFJ 銀行（東京都千代田区、銀行業、従業員数 45,158 人）

株式会社リコー（東京都中央区、精密機器、従業員数 11,200 人）

株式会社玄（神奈川県平塚市、理・美容業、従業員数 83 人）

社会福祉法人順明会（愛知県豊川市、社会福祉事業、従業員数 171 人）

医療法人寿芳会芳野病院（福岡県北九州市、医療業、従業員数 280 人）

*厚生労働省では、毎年 11 月を「職業能力開発促進月間」と定めています。これは、昭和 45 年 11 月に、アジアで初めての「技能五輪国際大会」が日本で行われたことを記念して定めたものです。

大臣表彰に選ばれた9社は、従業員のキャリア目標設定を支援するとともに、さまざまな職業能力開発の機会、キャリア形成につながる働き方の提供などで優れた取組を実施しており、それらが高く評価されました。

表彰式は、11月30日(月)13時から「星陵会館」(東京都千代田区)で行います。また、表彰式に併せて「キャリア支援推進シンポジウム」を開催します。

入場は無料です。シンポジウムの概要、申込み方法は、次のとおりです。

【表彰式・キャリア支援推進シンポジウムの概要】

日時：平成27年11月30日(月)13:00～17:00(開場 12:30)

会場：星陵会館(東京都千代田区永田町2-16-2)

- 内容：
- 1 厚生労働大臣挨拶
 - 2 「キャリア支援企業表彰2015」表彰式
 - 3 基調講演「これからの女性のキャリア形成支援」
公益財団法人21世紀職業財団会長 岩田 喜美枝氏
 - 4 厚生労働大臣表彰企業事例発表
 - ①株式会社三越伊勢丹
 - ②朝倉染布株式会社
 - ③東京海上日動火災保険株式会社
 - ④株式会社日本レーザー
 - 5 総括
慶應義塾大学名誉教授 花田 光世氏
 - 6 質疑

申込み方法：中央職業能力開発協会キャリア形成基盤支援課「キャリア支援企業表彰2015」事務局へメールまたはFAXでお申し込みください。

Email: hyoushou@javada.or.jp、FAX: 03(3365)2716

*詳しいお申込みの方法は、中央職業能力開発協会のホームページをご覧ください。

<http://www.career.javada.or.jp/id/career/contents/code/5-5>

〈別添資料〉

- 別紙1 各受賞企業の主な取組内容
- 別紙2 審査委員会委員名簿
- 別紙3 キャリア支援企業厚生労働大臣表彰実施要領
- 別紙4 過去のキャリア支援企業表彰受賞企業一覧
- 別紙5 「キャリア支援企業表彰2015表彰式・キャリア支援推進シンポジウム」開催要領
- 別紙6 リーフレット

キャリア支援企業表彰 2015

朝倉染布株式会社

所在地 群馬県桐生市 業種 製造業 従業員数 98人

「キャリアを持つ従業員が輝ける職場に！」 女性社員が活躍する風土づくり

1 「企業ビジョンに連動したキャリア育成方針の推進」

企業理念に「お客様の満足をよるこびとして事業を展開します」と掲げ、お客様の要求にあった製品を仕上げるためには、新加工技術を開発し提案できる体制づくりと社員のレベルアップが不可欠であると考えている。毎年立案される経営計画においては、人材教育が重点項目としてあげられ、全社一丸となって取り組んでいく仕組みとなっている。

2 「プロジェクトを活用する人材教育」 従業員が提案するキャリア形成を支援

部署ごとの OJT はもちろん、他部署と知識・情報の共有、コミュニケーションの向上を図るため、プロジェクトを結成し行動している。現在は、「改善提案制度」「社員知識向上 PT」で活動し成果を上げている。数年前には、社員が自主的に「コストダウンプロジェクト」を発足、6年間活動し、文字通りコストダウン・品質改善に向けて大きな成果が得られ、リーダー育成にも貢献した。

3 「働きやすい職場づくり」 ワーク・ライフ・バランスの積極的支援

退職金制度の改革、育児介護休業規定の整備、新賃金・人事考課システム導入などにより、社員の資質及び労働意欲向上につながる施策を取り入れ、定着率アップにつながっている。現在は、平均勤続年数 17.4 年であり、男女格差はほとんどない。

キャリア支援企業表彰 2015

東京海上日動火災保険株式会社

所在地 東京都千代田区 業種 損害保険業 従業員数 18,421人

「日本で一番『人』が育つ会社」の実現に向けて

1 人材育成の PDCA をまわす取組みを実施

「役割チャレンジ制度」という上司・部下の話し合いで目標を定める制度を活用し、年4回、上司と部下が一人ひとりの強み・弱み、期待、課題などをすり合わせしている。将来のキャリアビジョン、伸ばすコンピテンシー等をもとに、上司が的確な支援・アドバイスをを行い、組織において担う役割、業績目標を双方で定めている。

2 初期教育の徹底強化

「信頼」の基盤となる基本行動を基礎教育で徹底して体得し、将来活躍していく基本スタンスを築くことを目的に実施している。2014 年度から新入社員に求める基本行動として8項目を明示し、「基本スタンス8項目」(＝「新人八訓」)として、社員区分に応じ、6ヶ月間、3ヶ月間の研修を実施し、定着に向けた取組みを徹底している。

3 多様な働き方を支える仕組み

キャリアビジョンや異動希望等を本人が上司や会社に申告する「自己申告制度」、会社指定のポストや社内ベンチャーポストに公募形式で異動希望をだせる「JOB リクエスト制度」がある。そして社員一人ひとりと人事が直接面談することで、キャリアビジョンや人事に対する意見を直接人事に伝えることができる「人事企画部直接面接制度」、「I ターン制度」・「U ターン制度」等の多様な働き方を支える仕組みがある。

キャリア支援企業表彰 2015 **株式会社 日本レーザー**

所在地 東京都新宿区 業種 輸入商社 従業員数 56人

**「社員の成長が企業の成長」、「企業は自己実現の舞台」、生き甲斐と働き甲斐のある
ダイバーシティ経営で社員のキャリアアップを支援**

- 1 日本で唯一、ファンドを入れないMEBOで独立した企業
一部上場企業の親会社からMEBOで独立。ファンドを一切入れず、全社員の出資と借入金だけで実施した日本で唯一の例。無借金経営を実現。パートと派遣以外の50名の社員が株主になっており、社員は当事者意識と責任感が高く、モチベーションも極めて高い。親会社・大株主・金融機関の支配も無く、社員自身が自律的に自主的に働く、全く新しいモデルの企業である。
- 2 多様な労務構成でフェアな処遇により10年以上離職率実質ゼロ
国籍・学歴・年次・性別を問わない多様な社員構成で、透明性と納得性の高い人事制度により、10年以上の間、転職のための離職者は実質ゼロ、第一子妊娠出産による女性社員の退職者もゼロ。新卒採用者も1997年以来18年間で退職者は1名のみ。60歳以上の社員が25%、成長する限り誰でも70歳まで勤務できる。管理職の3分の1以上が女性である。
- 3 社員の成長によるロールモデル経営で、「社員にもお客様にも価値ある会社」
多様な雇用形態が用意されており、外国籍社員も相次いで帰化し、日本人として内外で活躍。子育てしながら世界で活躍している女性営業員も2名。上司の指示を待つことなく行動できるほど社員のエンゲージメントが高く、輸入業には逆風の円安の状況にあっても「22年間黒字経営を継続」している。「社員にもお客様にも価値ある会社」である。

キャリア支援企業表彰 2015 **株式会社 三越伊勢丹**

所在地 東京都新宿区 業種 百貨店業 従業員数 12,277人

**徹底的に“個”と向き合い、従業員一人ひとりの力を最大限に引き出す
人材育成と自律的なキャリア形成支援**

- 1 一人ひとりと向き合うCDP面談による、「今後のキャリア形成支援」と「人材情報把握」
中長期的なキャリアを考える機会と位置付け、人事部が、キャリアの節目にあたる従業員年間約1,000名（月給制契約社員から部長職まで）と直接面談を実施。1人45分かけて現状の課題や周りに言えない悩み、将来のキャリアイメージなどを直接聞き、アドバイスすることを通じ、従業員一人ひとりの自律的なキャリア意識を醸成するとともに、そこで得られた声を元に人材育成の仕組みや人事制度の改善につなげている。
- 2 「入口は違えど、ゴールは公平」意欲ある人材が自らの意志で手を挙げられる仕組み整備
性別や学歴、雇用形態にかかわらず、意欲ある従業員に対しては様々なキャリアアップのチャンスや活躍のステージがあることを積極的に伝え、正社員転換や管理職登用へのチャレンジを支援。その結果、月給制契約社員から正社員への転換者が年々増加し、累計約400名にのぼる。また女性の管理職昇格試験の受験者も増加傾向で、過去3年平均で管理職昇格者の40%が女性である（現在の女性管理職比率は20%）。
- 3 多様化する要員構成に対応した教育体制（Off-JT、OJD）
一人ひとりが自律的にキャリア開発に取り組めるよう教育・研修を体系化している。グループの人材サービス会社である三越伊勢丹ヒューマン・ソリューションズによる基礎教育・職務別教育・領域別教育・資格別教育・能力開発研修は計約150種類用意されており、雇用形態にかかわらず全従業員が受講可能。年間延べ2万人が受講している。

**「世界に選ばれる、信頼のグローバル金融グループ」へ
日々の職務経験（多様なキャリア）を主軸に、人材育成制度が行員の「成長と挑戦」を支援**

1 求められる人材像は、「人間力」＋「スキル・専門性」⇒「高い成果・貢献」

人材育成の主軸は「異動を通じた職務経験の積み重ね」。当行には多様な業務、活躍の場所がある中、異動を通じ、金融のプロとして複数のコア領域を確立。併せて自分という柱を、時間を掛けて強く、太く、鍛えていく。この複数のコアの組合せと経験の積み重ねが、一人ひとりの唯一無二のキャリアとなり、当行における人材力の源泉となる。

2 人を育てる風土作り

職務経験の積み重ねが重要となる中、職場内の人材育成環境整備に注力。(1) 階層別研修をはじめ、若手育成のための(2) 指導担当者制度、(3) メンター制度等、「人を育てる風土」作り、組織強化を実施。更に人材育成を最も重要な目的として(4) 人事考課制度を整備（期待される成果・貢献の明示、求められるスキルの明確化、面談を通じた成長への課題のフィードバック等）。

3 自主的な学びの支援

多様な成長ニーズに応えるために、幅広いコンテンツを有する自己啓発講座(1) Extended Learning Program を提供。加えて、(2) E-learning (3) 電子図書館 (4) オンデマンド WEB 講座等、「学びたい時に、すぐに学べる環境」を整備。(5) 公募制度 (6) 資格取得支援制度 (7) 留学制度 (8) 語学支援制度 (9) 外部派遣制度等、自発的な成長の機会も幅広く提供。

**社員一人ひとりが主体的に自己実現を図りながら会社に貢献する自律的キャリア形成を支援し
企業価値の向上と、個人の成長の同時実現を目指している**

1 “7つの人材タイプ”に向けたキャリア形成を支援

企業の変革と成長を実現するためには多様な人材の協業がキーであるとの考えから“7つの人材タイプ”を定義。社員が自らの適性、志向、能力に応じてキャリアアップを図ることができる仕組みを構築している。

2 “目標統合プログラム”で仕事と能力開発のPDCAサイクルを実現

上司と部下の積極的なコミュニケーションを通じて、社員の主体的なキャリア開発の支援と上司の部下育成を強化する”目標統合プログラム”を実施。社員一人ひとりの「やる気のサイクル」を円滑に機能させるとともに、中長期でのキャリアプランと能力開発を上司と部下の間で整合し、仕事と能力開発のPDCAを実現している。

3 “ダイバーシティ&ワークライフマネジメント”を推進

多様な属性を持った社員が持てる力を最大限に発揮し、新しい価値や成果を出し続けられる環境をつくるために、「意識・風土醸成」「両立支援と働き方の見直し」「女性活躍推進」の3つの軸で、ダイバーシティ&ワークライフマネジメントを推進。このうち「女性活躍推進」では、「若手女性社員キャリアフォーラム」「ステップアッププログラム」「女性管理職ネットワークによる相互研鑽と後輩女性サポート」等、世代やキャリアステージに応じた施策を展開している。

「お客様に喜ばれ愛される人づくり店づくり」を理念にファミリーとしての意識を持ち
「恩・思いやり・想い」を大切に、共に育つ共育で社員の自立・夢実現をサポート

1 早期育成に向けた職業訓練校、デュアルシステムによるキャリア支援

技術者として一人前になるためにキャリアプランを持つことはもちろん、社員の負担を軽減するために朝の自主参加型合同練習（無料）、就労時間内での職業訓練校「湘南ヘアスタイリスト学院」への通学、親の支援を受けずに会社が支援して自分の力で資格と技術を取得する「デュアルシステム」を活用してたくさんの社員が資格を取得して夢実現を達成している。

2 女性の働く環境の拡大

女性が活躍する環境を増やすべく、理美容師の技術のお顔剃りとアイブロー、エステ、アイラッシュ、ネイル等を主体として女性だけの新しい理美容室を作っている。たくさんの女性リーダーを育成するとともに家庭を持った女性でも活躍でき、また将来的にも長く働ける環境を作り、社員それぞれの要望に少しでも近づけるようにしている。

3 コンテストや外部研修によるキャリア支援

技能五輪全国大会や業界団体の大会、外部講習にも会社が支援して積極的に参加している。それにより技術習得はもちろん、技術者としても社会人としても成長して各人の自信にもつながっている。学んだ技術や知識は社員同士で共有してお互いのスキルアップに役立て、たくさんのお客様に喜ばれている。

《リラ・クレド》全3章からなる企業ビジョンの実践の基本をもとに、充実した教育環境を整え、利用者と従業員の居場所づくりを推進し、喜び溢れる生活空間を目指している

1 充実した教育環境（職業能力開発推進者を中心に法人内に「教育・研修事業所」を保有）

「リラ・クレドカード」の常時携帯で志を共有化、「リラ介護、接遇マニュアル」で意識と行動を標準化する。広範な全社教育体系には三大介助の知識&技術の「訓練と試験」もあり、多くの学ぶ機会を提供している他、「チャレンジシート」で半期毎に目標の見直しを行う。中長期的なキャリア形成は「介護キャリア段位制度」が指標。研修・資格研修費用は法人の全額負担。

2 TWI方式採用による教育

製造業で活用される「TWI（仕事の教え方、部下の扱い方）講習」を導入。採用後、3年間はシスター&ブラザー制度でメンタル面も含め、徹底したフォローを実施。ANA（CA）の指導を受けた職員インストラクターによる全職員への徹底した高い接遇の展開。キャリア資格を見える化（取得資格の掲示）し、モチベーションの向上にも一工夫している。

3 働き方の多様性・裁量性

女性職員の活躍推進として、施設長・部門課長・フロア長など管理職へ積極的に女性を登用。非正規職員のリーダー登用や、分業制で高齢者職員のそれぞれに合った能力を活用。社外の研修生を受け入れ、「教育すること、伝えること」の重要性を学び実践（昨年度受入：550名）。予算内で現場が意志決定を行えるように裁量権を部門毎に振り分けて運営。

**職員一人ひとりが働き甲斐を持って意欲と能力を最大限に引き出せる職場づくり
目標管理と能力開発を充実し、一人ひとりのキャリア形成を支援**

1 キャリアファイルを使用した個人の目標管理と能力開発

入職時から研修の受講記録や資格取得、部署間の異動の状況などの経歴をキャリアファイルに記載し、専門職としての成長記録を可視化できるツールを導入している。また、個人の目標もファイル内の「個人目標シート」で管理し、年2回、個人目標を基に上司との面談によるチェックとアドバイスがあり、PDCAサイクルを用いた継続的な修正・評価が行われる。

2 個人のレベルに合わせた教育と、勤務扱いでの社外研修受講の奨励

クリニカルラダー制度を導入し、経年別ではなく個々の技量に合わせた教育(5段階)を行う。この制度で自身の成長と到達目標が見え、中長期にわたるキャリア形成ビジョンが持てる。勤務扱いで社外研修の受講を奨励し(昨年度258回 延べ390名)、社外での発表も多い(年70回)。社内教育も充実し、各部署の専門的な勉強会や接遇研修も行っている(年230回)。

3 自己考課表による公正な評価と副主任・付属施設長の立候補制度

年2回、自己考課表と目標管理シートを基に上司も同じ項目で公正に評価を行い、本人と面談する。評価するだけでなくギャップのある項目について話し合い、次期に向けてのフィードバックを行う。副主任と付属施設長の立候補制度を採用しており、意欲のある人材の自己実現を可能にしている。

「キャリア支援企業表彰 2015一人を育て・人が育つ企業表彰」

審査委員会委員名簿

○今野浩一郎	学習院大学経済学部教授
岩田喜美枝	公益財団法人21世紀職業財団会長
北浦 正行	公益財団法人日本生産性本部参与
中山 峰孝	厚生労働省大臣官房審議官
花田 光世	慶應義塾大学名誉教授
守島 基博	一橋大学大学院商学研究科教授

(敬称略、五十音順、○委員長)

キャリア支援企業厚生労働大臣表彰実施要領

平成 24 年 4 月 23 日

職業能力開発局長

1 趣旨

職業生涯の長期化等を背景に、労働者のキャリア形成が必要であり、そのためには、それぞれの企業等において、労働者の自律的なキャリア形成を支援していくことが重要である。

このため、他の模範となるキャリア支援の取組を推進している企業等を表彰し、これを広く国民に周知することにより、企業等の取組を促進することを目的とする。

2 表彰の名称

名称を「キャリア支援企業表彰」とし、語尾に表彰実施年を付する。また、副題を「人を育て・人が育つ企業表彰」とする。

3 表彰の対象

労働者の自律的なキャリア形成支援について特に他の模範となる取組を推進し、その成果が顕著である企業等とする。

4 募集

募集は年 1 回、公募により行うものとする。

応募用紙は、郵送によって事務委託先団体において受け付ける。

5 審査及び決定の方法

(1) 事務委託先団体に設置する審査委員会において審査し、厚生労働大臣が決定する。

(2) 審査委員会は、外部有識者及び厚生労働省大臣官房審議官（職業能力開発担当）を審査委員として構成する。

(3) 表彰数は、毎年度原則 10 件以内とする。

6 その他

(1) 表彰に係る事務は、職業能力開発局育成支援課キャリア形成支援室の管理の下、事務委託先団体が行う。

(2) 募集要項及び応募用紙は、厚生労働省ホームページに掲載する。

(3) 受賞企業には、毎年 11 月に表彰状の授与等を行うことを原則とするが、特に必要があると認めるときは、随時、別の方法をもって行うこととする。

過去のキャリア支援企業表彰受賞企業一覧

※従業員数はいずれも受賞当時

平成 24 年度に厚生労働大臣表彰を受賞された企業は次のとおりです。

企業名	所在地	業種	従業員数
アサヒビール株式会社	東京都墨田区	酒類製造・販売業	3,390 人
東京海上日動システムズ株式会社	東京都多摩市	情報・通信業	1,404 人
株式会社博報堂	東京都港区	広告・サービス業	3,663 人
株式会社日立製作所	東京都千代田区	電気機械器具製造業	34,509 人
株式会社日立ソリューションズ	東京都品川区	情報・通信業	10,327 人
日産自動車株式会社	神奈川県横浜市西区	自動車、船舶の製造、販売、関連事業	24,240 人
株式会社クリアテック	静岡県磐田市	一般機械器具製造業	37 人
株式会社デンソー	愛知県刈谷市	自動車部品製造業	43,359 人
田代珈琲株式会社	大阪府東大阪市	コーヒーの製造・販売・企画等	16 人
株式会社長峰製作所	香川県仲多度郡まんのう町	生産機械器具製造業	72 人

平成 25 年度に厚生労働大臣表彰を受賞された企業は次のとおりです。

企業名	所在地	業種	従業員数
栗田アルミ工業株式会社	茨城県土浦市	輸送機械製造業	221 人
有限会社COCO-LO	群馬県桐生市	介護事業	65 人
株式会社山岸製作所	群馬県高崎市	金属加工業/精密機械加工業	96 人
伊藤忠商事株式会社	東京都港区	総合商社	4,296 人
SCSK株式会社	東京都江東区	情報・通信業	7,510 人
大和証券株式会社	東京都千代田区	証券業	8,080 人
有限会社原田左官工業所	東京都文京区	左官・タイル・防水・組積工事業	40 人
株式会社ヒロハマ	東京都墨田区	缶パーツ製造業	125 人
三井住友海上火災保険株式会社	東京都千代田区	損害保険業	18,587 人
サントリーホールディングス株式会社	大阪府大阪市北区	製造業	6,109 人

平成 26 年度に厚生労働大臣表彰を受賞された企業は次のとおりです。

企業名	所在地	業種	従業員数
株式会社みずほフィナンシャルグループ	東京都千代田区	金融業	45,966 人
株式会社富士通ソーシアルサイエンスラボラトリ	神奈川県川崎市	情報サービス業	1,117 人
株式会社千代田設備	新潟県新潟市	設備工事業	220 人
有限会社ホテルさかえや	長野県下高井郡山ノ内町	旅館業	28 人
東北テクトロン株式会社	長野県茅野市	製造業	120 人
株式会社豊田自動織機	愛知県刈谷市	輸送用機械器具製造業	13,287 人
田辺三菱製薬株式会社	大阪府大阪市	医療品製造・販売業	4,918 人
大阪ガス株式会社	大阪府大阪市	電気・ガス業	5,861 人
有限会社共栄資源管理センター小郡	福岡県小郡市	一般廃棄物処理業	36 人
社会福祉法人みずほ厚生センター	大分県臼杵市	社会福祉事業	220 人

過去の表彰企業の取組内容は、下記ページをご覧ください。

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/shokugyououryoku/career_information/career_consulting/goodpractice.html

別紙5

「キャリア支援企業表彰 2015 表彰式・キャリア支援推進シンポジウム」 開催要領

1 趣旨

「キャリア支援企業表彰 2015～人を育て・人が育つ企業表彰～」において、従業員のキャリア形成支援を推進し、また、成果を上げているとして、厚生労働大臣から表彰を受けた企業の取組内容を情報提供し、従業員にとってのキャリア形成、企業にとってのキャリア支援の重要性を広く、啓発、普及する。

2 開催日

平成 27 年 11 月 30 日(月) 13:00～17:00

3 場所

星陵会館（東京都千代田区永田町 2-16-2）

4 参加予定者

約 350 人程度

（対象者：企業従業員、企業等経営者、人事・教育担当者、キャリア・コンサルタント、職業相談担当者、学生、教育関係者、研究者）

5 主催者

厚生労働省、中央職業能力開発協会

6 後援

一般社団法人日本経済団体連合会、日本商工会議所、
全国中小企業団体中央会、公益財団法人日本生産性本部、
特定非営利活動法人キャリア・コンサルティング協議会、
全国社会保険労務士会連合会、独立行政法人労働政策研究・研修機構、
日本産業カウンセリング学会、日本キャリアデザイン学会

7 内容

13:00～13:30（30分） 厚生労働大臣表彰 表彰式

13:30～13:40（10分） 休憩

- 13:40～14:20 (40分) 基調講演
「これからの女性のキャリア形成支援」
公益財団法人21世紀職業財団会長
岩田喜美枝氏
- 14:20～14:45 (25分) 表彰企業 事例発表①
株式会社三越伊勢丹
- 14:45～15:10 (25分) 表彰企業 事例発表②
朝倉染布株式会社
- 15:10～15:20 (10分) 休憩
- 15:20～15:45 (25分) 表彰企業 事例発表③
東京海上日動火災保険株式会社
- 15:45～16:10 (25分) 表彰企業 事例発表④
株式会社日本レーザー
- 16:10～16:40 (30分) 総括 慶應義塾大学名誉教授
花田光世氏
- 16:40～16:55 (15分) 質疑
- 16:55～17:00 (5分) 閉会

8 参加費
無料

キャリア支援企業表彰2015

～人を育て・人が育つ企業表彰～

表彰式・キャリア支援推進シンポジウム

主催：厚生労働省・中央職業能力開発協会

「キャリア支援企業表彰2015～人を育て・人が育つ企業表彰～」は、従業員のキャリア形成支援を推進し、また成果を上げている企業を厚生労働大臣が表彰しています。

今回は、表彰された企業の中から4社の取組み等の事例を発表します。

キャリア支援に新たに取り組もうと検討されている企業や、現在の取組みを見直そうと検討されている企業の経営者、人事・教育担当者、教育機関のキャリア支援担当者、キャリア・コンサルタントの方々等の参加をお待ちしています。

日 程

平成27年

11月30日(月)

■13:00～17:00

参加費無料

開催場所

星陵会館

〒100-0014

東京都千代田区永田町2-16-2

内 容

13:00～13:30(30分)	厚生労働大臣表彰 表彰式
13:30～13:40(10分)	休憩
13:40～14:20(40分)	基調講演「これからの女性のキャリア形成支援」 公益財団法人 21世紀職業財団 会長 岩田 喜美枝 氏
14:20～14:45(25分)	事例発表 株式会社 三越伊勢丹
14:45～15:10(25分)	事例発表 朝倉染布株式会社
15:10～15:20(10分)	休憩
15:20～15:45(25分)	事例発表 東京海上日動火災保険株式会社
15:45～16:10(25分)	事例発表 株式会社 日本レーザー
16:10～16:40(30分)	総括 慶應義塾大学 名誉教授 花田 光世 氏
16:40～16:55(15分)	質疑
16:55～17:00(5分)	閉会

事例発表企業
決定!!!

後 援

一般社団法人日本経済団体連合会／日本商工会議所／全国中小企業団体中央会／
公益財団法人日本生産性本部／特定非営利活動法人キャリア・コンサルティング協議会／
全国社会保険労務士会連合会／独立行政法人労働政策研究・研修機構／日本産業カウンセリング学会／
日本キャリアデザイン学会

お申し込み方法

裏面の参加申込書又は中央職業能力開発協会ホームページからダウンロードした申込書に必要事項をご記入いただき、FAXにてお申し込みください。

(メールによるお申込みは、中央職業能力開発協会ホームページをご利用ください。)

ホームページアドレス <http://www.career.javada.or.jp/id/career/contents/code/5-5>

表彰企業につきましては、下記ホームページからご覧いただけます。

ホームページアドレス <http://www.career.javada.or.jp/id/career/contents/code/5-3>

「キャリア支援企業表彰2015」
表彰式・キャリア支援推進シンポジウム
参加申込書

FAX.03-3365-2716

フリガナ				
氏 名				
所 属	名 称			
	部署・役職			
連 絡 先 (□自 宅) (□勤務先)	住 所	〒		
	T E L		F A X	
	E-mail			
お知らせ等のご連絡について	今後、当協会からのご案内をご希望される方は下記にレ印をお付けください。 <input type="checkbox"/> 郵送のみ希望 <input type="checkbox"/> メールのみ希望 <input type="checkbox"/> 郵送・メール共希望			

※参加申込みは、本申込書に必要事項をご記入のうえ、FAX (03-3365-2716) にて
お願いします。(メールによるお申込みは、当協会ホームページをご利用ください。)
なお、本参加申込書は、1枚につき1名様のご記入をお願いします。

- (1) 定員に達し、ご参加できない方に対しては、事前にご連絡を差し上げます。
(ご参加可能な方には、特段連絡は行いません。また、事前の参加証発行も行いませんので予めご了承ください。)
- (2) 参加証明書が必要な方には、シンポジウム終了後に配布をしますので、当日、受付までお申し出ください。
- (3) 本参加申込書によりいただいた個人情報、個人情報の保護に関する法律を遵守し、適切に管理いたします。
(当協会の個人情報保護に対する方針(個人情報保護ポリシー)は、当協会ホームページをご参照ください。
http://www.javada.or.jp/policy/javada_policy.html)

参加申込みに関するお問合せ先

中央職業能力開発協会 キャリア形成促進室 キャリア支援企業表彰2015事務局
TEL.03-6758-2892/2820